個人携行品一覧

番号	確認	品　　名	数量	コ メ ン ト
1		参加許可書	1 部	※メールで届いた「参加許可書」を印刷して持参。
2		登録証	1 部	今年度のもの。
3		指導者手帳	1 冊	必要事項を記入し、写真の貼付を確認。
4		顔写真	2 枚	2.5x3.5　裏面に団名・氏名を明記（白黒で可。証明写真の必要はない）
5		初日の昼食	1 式	スカ弁・カブ弁→おにぎりを必要数。中味は梅干しが基本。おかずはなし。
6		健康保健証（写し）	1 部	コピー可
7		リーダーハンドブック	1 冊	ボーイスカウト隊のものを。
8		日本連盟教育規定	1 冊	令和 2 年度版のものを。
9		スカウト歌集	1 冊	
10		冊子「基本原則」	1 冊	課題研修で使用したもの。
11		図書（右記）	各 1 冊	①指導者のためのスカウトキャンプ　②安全入門
12		筆記用具、文具	1 式	・多色ボールペン（3-4 色）　・はさみ　・直定規 30cm ・マジック（マッキー等・黒・太 / 細）
13		2 穴ファイル	1 冊	A4 版、背幅 2cm 程度のもの
14		個人用ノート	1 冊	A6 版のもの（100 円ショップで購入できる）
15		クリアファイル	1-2 枚	A4 版
16		クリップボード	1 個	A4 のもの。（100 円ショップで購入できる）
17		上履き	1 足	室内で使用。運動靴系を。スリッパ等は不可です
18		バックパック	1 個	WB 研修所で使う全てのものをこのバックパックと No.19 に入れて持参します。雨で荷物が濡れないように「パックカバー」も用意。
19		ハバザック、もしくはデイパック	1 個	セッション移動時の荷物入れや、ハイキング時に使用。
20		スリーピングバッグ（寝袋）	1 個	厚手の 3 シーズン用か、「快適睡眠温度域温度：5 度」以下のものがいい。
21		キャンピングマット	1 個	特に種類は問わない。　※キャンプベッドは使用不可。
22		折りたたみ椅子	1 脚	小型のもの（座面の高さが 30cm 程度）。食卓の高さが低いので。
23		ナイフ	1 本	カッターは不可。
24		スカウトロープ	1 本	スカウトロープ（6m練習用）
25		細引き	1 本	細いロープ（100 円ショップのものでも可だが、滑らないもの）
26		工作用ひも	1 式	麻紐等（野営工作用）
27		水筒	1 個	期間中の飲み水は、水道から水筒に入れて飲みます。ハイキングでも使用。ペットボトルは不可。
28		クッカー（コッフェル）	1 式	直火にかけられるもの。基本セットは皿 2、器 2。（炊事の一部は個人で行います。）
29		ガスストーブと予備ガス	1 式	ソロ（個人）用のガスストーブ（携帯用ガスコンロ）とそのストーブ用のガスカートリッジ（炊事の一部は個人で行います。）
30		スプーン・箸（スプーンセット）	各 1	家庭で使っているもので可。ケース等に入れて持参。
31		米	7 合	できれば無洗米。1 合ずつ小袋に小分けして
32		懐中電灯	1 式	LED ヘッドライトがお薦め（できればランタンになるもの）予備電池も
33		新聞紙	2日分	
34		作業手袋	1 双	できれば革製（軍手の場合は綿 100% のものを）
35		作業着、作業帽（キャップ）	2 式	セッション時にも着ることがある。（雨で濡れたときのコトを考えて）
36		寝間着、着替え	3 泊分	3 回分ではなく 3 泊分。
37		防寒着	1 式	朝晩はけっこう寒い。
38		雨具（レインスーツ）、雨靴	1 式	雨具は、上下セパレートのもの。雨靴はゴム長。
39		エプロン	2 枚	作業用と給仕用。給仕用は清潔なものを。
40		タオル	必要数	汗拭き用
41		ハンカチ	必要数	
42		洗面用具、マイカップ	1 式	
43		お風呂セット	1 式	コロナ対策で脱衣カゴは使えません。着替えを入れたり、脱衣カゴ代わりになるトートバッグ等も併せて持参。（石鹸、シャンプー等も各自で持参）
44		個人用救急キット、持薬	1 式	虫刺され対策も。
45		マッチまたはライター	1 個	
46		雑巾	1 枚	班サイトで共用します。
47		布巾	1 枚	個人の食器は個人で管理します。その際に使用します。（共有しない）
48		ビニール袋	1-2 枚	濡れたものを収納する等マルチに使用

番号	確認	品　　名	数量	コ　メ　ン　ト
49		メッシュの袋	1 枚	洗った食器を入れて乾かす時に使用。玉ねぎ袋などで可。
50		裁縫道具	1 式	携帯用
51		レジャーシート	1 枚	濡れた地面に物を置くとき等に使用
52		野営靴	1 式	運動靴かトレッキングシューズがいい。
53		トイレットペーパー	1 巻	食器の汚れを拭ったり、トイレで使ったり。
54		プレートコンパス	1 個	（例）シルバコンパス・タイプ 3。リングの目盛りが 2 度のもの。
		その他、セッション・野営生活で必要と思われるもの		
		＊以下は、with コロナ対応用品。持参すること。		
C1		マスク	必要数	1 日 1 枚＋α
C2		バンダナ	1 枚	活動中のマスクの代用品（マスクでは息苦しいときに）
C3		体温計	1 個	研修期間中、毎朝検温があります。
C4		使い捨てゴム手袋	5 双	自分の手の大きさに合ったディスポーサブル手袋。
C5		携帯用アルコール消毒スプレー	1 本	小分けの旅行用の携帯スプレー容器等に入れて必要量を持参。
C6		除菌ウエットティッシュ	1 包	個人用。必要数持参。
C7		密封型チャック付ポリ袋　小＊	必要数	ジップロック等。使ったマスクを入れて持ち帰る。
C8		密封型チャック付ポリ袋　大	必要数	ジップロック等。鼻をかんだり、口を拭ったティッシュなど、個人で出したゴミを持ち帰る。
C9		ティッシュ	必要数	with コロナ下では、共用せず個人で使用。各自で必要量を。

★以上の装備を No.18 バックパック（1 つ）及び No.19 ハバザック（もしくはデイパック 1 つ）にパッキングして持参してください（入りきれないモノの手持ちは不可とします。）

制服についての注意			
		上着（スカウトシャツ）	半袖が基本。記章･標章は規程集（教育規定施行細則 9-4-1, P.180 ～ 183）を見て、正しく着ける。100 周年ワッペンも忘れずに。 ※半袖上着の下に長袖シャツを着て、長袖シャツの袖を出すのは NG。
		ズボンと靴下	ズボンは指導者向けズボンかスカウトズボンとする。（また、半ズボンとキュロットも着用することができるが、スカウトコースでは避けたい。） 半ズボンおよびキュロット着用時の靴下は、ズボンと同系色のものとする。
		ベルト	ベルトは、リーダーベルト、又は革製で、バックル付きとする。
		ハット、中折れ帽	男性はハット、女性はハット又は中折れ帽を隊で統一して着用する。 ハットのベルトは革製とし、中折れ帽の帯は紺色と緑色のストライプの布製とする。

持ち込み不可、使用制限があるもの

対応	確認	品　　名	コ　メ　ン　ト
不可		ビデオカメラ	持ち込み不可です。スマホ機能として付いている場合は、その機能を使用しないことを条件に、スマホの持ち込みは可とします。
不可		レコーダー	
不可		パソコン、タブレット	パソコン、iPad 等のタブレット、タブレット PC 等
不可		お酒類	お酒、アルコールドリンク、ノンアルコールドリンク等
制限		携帯電話、スマートホン	持ち込みは可ですが、携行・使用を制限します。 また、充電については配慮しません。施設の電源は使えません。
制限		カメラ	
個人管理		貴重品	貴重品は各自で保管ください。

★研修期間中の飲酒、SNS（Facebook、Twitter、Line 等）への投稿は、一切禁止とします。
守られない場合は、即時退所していただきます。